

令和8年度 シラバス

教科	数学	科目	数学A	必修・選択	単位数	2
教科書・副教材等	改定版 新 高校の数学A (数研出版)					
学習の到達目標	図形の性質，場合の数と確率について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，数学と人間の活動の関係について認識を深め，事象を数学的に考察する能力を培い，数学のよさを認識できるようにするとともに，それらを活用する態度を育てる。					
評価の観点	a. 知識・技能	b. 思考・判断・表現	c. 主体的に取り組む態度			
	図形の性質，場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，数学と人間の活動の関係について認識を深め，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	図形の構成要素間の関係などに着目し，図形の性質を見だし，論理的に考察する力，不確実な事象に着目し，確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力，数学と人間の活動との関わりに着目し，事象に数学の構造を見だし，数理的に考察する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。			
評価の方法	上記3つの観点について、授業への出席状況、授業中の学習態度、課題への取り組み状況、定期考査、ルーブリック自己評価表などから、総合的に評価を行う。					
	単元		主な学習内容			
前期	第1章 場合の数と確率 第1節 場合の数 ・集合 ・集合の要素の個数 ・和の法則と積の法則 ・順列 ・組合せ 第2節 確率 ・事象と確率 ・確率の計算 ・独立な試行と確率 ・条件つき確率 ・期待値		・集合の意味 ・集合の要素の個数 ・和の法則と積の法則 ・順列、重複順列、円順列 ・組合せ ・確率の意味 ・確率の計算 ・独立な試行の確率 ・反復試行の確率 ・条件付き確率 ・期待値			
後期	第2章 図形の性質 第1節 平面図形 ・図形の基本 ・角の二等分線と線分の比 ・三角形の外心、内心、重心 ・円周角の定理 ・円に内接する四角形 ・円の接線 ・方べきの定理 ・2つの円 ・作図 第2節 空間図形 ・空間の直線、平面 ・正多面体 第3章 数学と人間の活動 ・約数と倍数 ・ユークリッドの互除法 ・2進法 ・点の位置の表し方 ・数学とゲーム・パズル		・三角形と比 ・角の二等分線と線分の比 ・三角形の重心・外心・内心 ・円周角の定理 ・円に内接する四角形 ・円と直線 ・接線と弦のつくる角 ・方べきの定理 ・2つの円の関係 ・基本の作図、いろいろな作図 ・直線や平面の位置関係 ・多面体 ・約数と倍数 ・ユークリッドの互除法 ・2進法と10進法 ・点の位置の表し方 ・数ガマのゲーム・パズル			